

# 教育資料

昭和五十年

## 福島県公立高等学校入学者選抜の結果について

### 一、選抜方法について

本年度の福島県公立高等学校入学者選抜の実施に当たっては、中学校教育の正常な運営を乱さないこと、真に高等学校教育を受けるに足る資質と能力を判定することを基本として、高等学校入学者選抜対策会議の調査、研究を十分尊重した。

本年度における、その実施上の基本方針は次の点である。

(一) 学力検査実施教科は、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の五教科とした。

(二) 合格者が定員に満たない全日制の高等学校においては、再募集を行うことができるようにした。

(三) 他県から本県に就職する者など特殊な事情にある者について、定時制の課程にかぎり、四月中に特例としての再募集を実施することとした。

(四) 出題に当たっては、中学校における教育課程の適正な実施に即応

できるよう配慮し、また、生徒の平素の学習活動の成果や学力が多面的に評価できるように留意した。

(五) 中学校長から提出される調査書は、入学者選抜の際十分尊重しよう、特に厳正公平に作成するようにした。

(六) 高等学校における調査書の取り扱いについては、その具体的操作について、県立高等学校がすべて共通理解を持って十分尊重するようとした。

### 二、志願者数、合格者数

再募集後の集計は次のとおりである。下表(1)で、再募集に応じた志願者は七十五名であり、そのうち二十七名が合格した。

下表(2)で、再募集に応じた志願者は百五十名であり、そのうち百四十五名が合格した。

なお、特例としての再募集による合格者は七十四名である。

表(1) 全日制（最終集計）

学 科	定 員 (A)	志願者数 (B)			合 格 者 数			倍 率 $\left(\frac{B}{A}\right)$
		男	女	計	男	女	計	
普通	14,869	8,025	9,346	17,371	6,645	8,148	14,793	1.17
農業	1,894	1,682	461	2,143	1,488	368	1,856	1.13
工業	3,296	3,476	228	3,704	3,079	211	3,290	1.12
商業	2,848	1,694	1,710	3,404	1,447	1,398	2,845	1.20
水産	160	165	0	165	160	0	160	1.03
家庭	1,335	0	1,724	1,724	0	1,330	1,330	1.29
理数	162	230	8	238	156	6	162	1.47
合 計	24,564	15,272	13,477	28,749	12,975	11,461	24,436	1.17

表(2) 定時制（特例としての再募集を除く）

学 科	定 員 (A)	志願者数 (B)			合 格 者 数			倍率 $\left(\frac{B}{A}\right)$
		男	女	計	男	女	計	
普通	703	237	240	477	200	225	425	0.68
農業	160	96	56	152	93	48	141	0.95
工業	340	209	3	212	194	3	197	0.62
商業	160	43	16	59	36	13	49	0.37
家庭	100	0	114	114	0	109	109	1.14
合 計	1,463	585	429	1,014	523	398	921	0.69

### 三、合格者の学力検査成績(全日制)

#### (一) 総合得点分布百分率

得点	0	31	51	71	91	111	131	151	171	191	211	231	計
比率	0	31	51	71	91	111	131	151	171	191	211	231	100
比率	0	0.3	2.7	6.7	11.1	14.1	15.5	15.8	13.7	11.1	8.0	1.0	

#### (二) 各教科の平均点、標準偏差

教科	国語	社会	数学	理科	英語
平均点	35.3	27.9	33.9	24.8	28.0
標準偏差	7.60	10.3	12.2	8.9	11.9

上の表での最高平均点教科は、国語であり、最低平均点教科は理科である。その平均点の差は、十・五点である。昨年度の平均点の最高と最低との差と比べれば、その差は縮まって来ている。

四、今後の方針  
前掲の資料は、本年度における高等学校入学者選抜対策会議において、十分検討し、その選抜の内容、方法等に関する改善に役立てて行く予定になっている。